
2022 年度 地盤品質セミナー

－近年の住宅地盤における災害及び法整備の動向とますます広がる判定士の役割－
(ハイブリッド形式によるセミナー)

主催 : 一般社団法人 地盤品質判定士会
共催 : 公益社団法人 土木学会 地盤工学委員会
後援 : 公益社団法人 地盤工学会,
一般社団法人 全国地質調査業協会連合会,
一般社団法人 地盤保証検査協会,
特定非営利活動法人 住宅地盤品質協会,
一般社団法人 日本建築学会,
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会,
公益社団法人 土木学会,
一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会,
公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会,
一般社団法人 全国住宅技術品質協会
株式会社 総合土木研究所
木材活用地盤対策研究会

< セミナー企画趣旨 >

宅地や建物に異常がなく、安心かつ安らげる住環境の維持は、市民にとって最大の願いであります。しかし、宅地造成時の施工不良が起因する地盤沈下や宅地擁壁の変状、また地盤品質判定士の資格制度創設のきっかけとなった 2011 年（平成 23 年）の東日本大震災や熊本地震（2016 年（平成 28 年）4 月 14 日、16 日）、大阪府北部地震（2018 年（平成 30 年）6 月 18 日）、北海道胆振東部地震（2018 年（平成 30 年）9 月 6 日）、2022 年（令和 4 年）3 月の福島沖地震などによって発生した住宅や宅地の被害、さらには 2018 年（平成 30 年）7 月の西日本豪雨災害、2020 年（令和 2 年）7 月豪雨災害、2021 年（令和 3 年）7 月の伊豆山土砂災害等、住民の生活環境を損なう災害が多く発生していることは記憶に新しいところであります。

特に、伊豆山土砂災害では静岡県熱海市において、大雨により大規模な盛土崩落災害が発生し尊い命を奪うという痛ましい災害でありました。この災害を機として、危険な盛土等に関する法律による規制が必ずしも十分でないエリアが存在していることが明らかとなり、盛土等による災害から国民の生命・身体を守る観点から、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び特定盛土等規制法」（以下「盛土規制法」という）が、2022 年 5 月 27 日に公布されました。現在、盛土規制法に関わる政令（技術的基準）及び技術マニュアルの検討等が国の方で進められています。2023 年 5 月の盛土規制法施行以降は、全国の地方公共団体において、宅地造成等工事規制区域・特定盛土等規制区域の設定、及び規制区域内の既存盛土調査などの基礎調査の実施が予定されており、地盤品質判定士の活躍する範囲及び役割が、さらに拡大していくことが期待されます。

今年度のセミナーは、「2022 年度地盤品質セミナー」《近年の住宅地盤における災害及び法整備の動向とますます広がる判定士の役割》と題して、2021 年度に発生した地震や大雨等による造成宅地の災害事例、盛土規制法及び小規模建築物基礎設計指針の改訂に関わる内容、住宅地盤等に関わる法律問題など、最新の住宅地盤等に関わる災害事例・新たな法整備の動向・技術指針の動向、及び地盤に起因する建築紛争に関わる内容を企画し、住宅地盤に関わる建築士や建築関係の技術者、土木系の技術者の方々のみにとどまらず不動産鑑定士、弁護士の方々などの知見向上及び地盤品質判定士の更なる活動へとつなげることを目的としております。

また、「新たな法規制と地盤品質判定士の役割」について Q & A を行いますので、是非「2022 年度地盤品質セミナー」への参加をお願いします。

< セミナープログラム >

本セミナーは、**対面と Web のハイブリッド形式**で行います。Web では Zoom ウェビナーによるセミナー配信ですので、勤務先もしくは自宅からの聴講となります。奮って御参加下さい。

Web 聴講者は、Zoom が利用できるインターネット環境と PC 等をご自分で準備して参加していただきます。

なお、コロナの感染状況によっては、Web 開催のみとなりますことをご了解願います。その場合は、下記ホームページに掲載いたしますので、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

G-CPD ポイント：5.5

日 時：令和 5 年 1 月 28 日（土）

会 場：東京都千代田区神田須田町 1-26-3 エッサム神田ホール本社ビル グリーンホール

（地図：<https://www.essam.co.jp/hall/access/#building-hon>）

参加費：会員 7,000 円 非会員 11,000 円（消費税を含む）※協賛、後援団体の会員は、会員価格

配布資料：本セミナーのために講師の方が作成する説明資料を pdf で提供します。

定 員：対面：100 名、Web：200 名

内容・講師

	内 容	時 間	講 師
1	開会の挨拶	10:00～10:10	北詰昌樹 【一般社団法人地盤品質判定士会 理事長】
2	話題提供(1) 宅地地盤の変状事例 ・「大阪市西成区の擁壁倒壊事例に関する考察」	10:10～10:50	大島 昭彦 【地盤品質判定士 大阪公立大学教授】
	・「2022 年福島県沖地震による盛土造成地の再変状事例と滑動抑止対策工の効果」	10:50～11:30	佐藤 真吾 【地盤品質判定士 株式会社復建技術コンサルタント】
	・「熱海の泥流災害から盛土の防災を考える」	11:30～12:10	利藤 房男 【地盤品質判定士 応用地質株式会社】
	昼休み	12:10～13:00	
3	キーノートレクチャー① ・「盛土規制法について」	13:00～14:00	平澤 良輔 【国土交通省都市局都市安全課企画専門官】
	・「小規模建築物基礎設計指針の改訂について」	14:00～15:00	権田 将也 【地盤品質判定士 三井ホーム株式会社】
	休憩（10 分）	15:00～15:10	
4	キーノートレクチャー② ・「地盤に関わる法律問題と判定士の役割」	15:10～16:10	吉岡 和弘 【弁護士 吉岡和弘法律事務所】
	休憩（10 分）	16:10～16:20	
5	Q & A コーナー メインテーマ：地盤に関わる諸問題と判定士の役割	16:20～16:50	司会進行 橋口 稔 【（一社）地盤品質判定士会 副技術委員長】
6	閉会の挨拶	16:50～17:00	岡村 未対 【公益社団法人 土木学会地盤工学委員会 委員長】

【注】講師、内容、講義時間等は、各種事情により変更させていただく場合があります。

講演会参加申込方法： 地盤品質判定士会ホームページ (<https://hanteishi.org/post-5929/>) より必要事項を記載してください。

※申込必要事項：①氏名、②地盤品質判定士の方は資格番号、③勤務先、同居先、同連絡先（個人の方は住所、連絡先）、④メールアドレス、⑤日中連絡が取れる連絡先（電話番号（携帯可））、⑥所属団体名、⑦CPD の要否（地盤工学会会員の方は会員番号）

※問い合わせ先：地盤品質判定士会講習会係

E-mail：kosyukai@hanteishi.org

申込み締め切り日：令和5年1月20日(金) ※開催日の1週間前

参加費納付方法： 講演会参加申込メールを送信後、判定士会が指定する下記口座に参加費を振込手数料参加者ご負担で1/20（金）までに振込んでください。

※参加料受付は、銀行振込のみとしています。

また、振込み者欄には、区分コードとご氏名を記載願います（例：0128 地盤太郎）。

領収証は銀行振込の記録をもって替えさせていただきます。

なお、参加費納付後の返金はありませんのでご容赦下さい。

銀行名	支店名	口	座
みずほ銀行	駒込支店	普通口座 3024190	一般社団法人 地盤品質判定士会

その他留意事項：① 申込受付後、なるべく早い段階で受理メールを返信いたします。

② 開催日4日前（1/23(月)）頃に講演資料（pdf）のダウンロード方法とweb参加の場合の【ZOOM入室用のURL、ID、パスワード等】を、受講申込書に記載いただいたメールアドレスにお知らせする予定ですので、参加前にZoomが接続可能な環境をご準備ください。

③ 講演資料送信後に、セミナーを欠席された場合の参加費は返却いたしませんので、ご了承願います。

以上